

教 育
2007年度

1. 1年次総合農業科学入門

2007年度前期（専門基礎科目）・必修・2単位

履修者：125名

担当教員：及川・齊藤

実施場所：岡山農場1号水田

6/11, 6/18の2日間, 同演習を履修した学生を2グループに分け, 山陽圏フィールド科学センターの

紹介および田植え体験実習を岡山農場1号水田で実施した。

2. 1年次農場体験実習

2007年度前期・夏期集中・専門基礎科目・選択・1単位

(農学部生以外の学生にとっては教養教育科目となる)

履修者：15名(理6名, 歯9名)

実習担当教員：齊藤, 吉田, 久保田, 福田, 及川, 黒田

技術職員：山奥・山本・近藤・野久保・稲井

実施場所：岡山農場・津高牧場・本島農場

回	月日	時間	実習内容	担当者
1	6.27(水)	15:00-16:00	オリエンテーション	齊藤
2	8.6(月)	8:00-18:00	本島農場にて実習(柑橘類)	久保田・福田・近藤
3	9.20(木)	8:40-12:00	岡山農場にて実習(クロッピング)	黒田・山本
		13:00-17:00	津高牧場(大規模和牛経営)見学	及川・野久保・稲井
4	9.21(金)	8:40-11:45	生花卸売市場見学	後藤
		11:45-12:00	レポート	後藤
		13:00-17:00	岡山農場にて実習(野菜・花卉)	吉田・山奥

本年度は開講通知を教養教務以外に希望のあった歯学部にも掲示した結果, 歯学部の履修者が9名と大幅に増えた。8月, 9月ともに天候に恵まれ, 水分補給, 休憩をとったこともあり, 受講生の疲労感は

少なかった。本年度から日程の都合で, 八浜農場の体験実習はなくなったが, 3日間に3つの農場を体験することができ, 様々な農業の側面にふれることができた。受講生の評価も高かった。

3. 2年次フィールド基礎実習

2007年度前期(専門基礎科目)・選択必修・2単位

履修者：42名

実習担当教員：齊藤 他

技術職員：山奥 他

実施場所：岡山農場 他

第1班

回	月日	実習内容	担当者
1	04.10	<u>オリエンテーション・グループ分け</u>	及川・齊藤・福田
2	04.17	<u>果菜類の定植（スイカ，ナス）</u>	吉田・山奥
3	04.24	草地管理	岸田・野久保・稲井
4	05.08	水稻播種	齊藤・多田
5	05.15	サツマイモの定植	黒田・山本
6	05.22	モモの摘果 タマネギの収穫	福田・近藤 村上・山奥
7	05.29	<u>バレイショの収穫／サツマイモの管理</u> <u>スイカの整枝</u>	齊藤・山本 吉田・山奥
8	06.05	<u>果実の植物ホルモン処理</u> <u>果菜類の管理</u>	久保田・近藤 吉田・山奥
9	06.12	ブドウの摘粒	福田・近藤
10	06.19	和牛の管理	及川・野久保・稲井
11	06.26	農協などの見学	小松
12	07.03	水田管理（八浜農場）	齊藤・多田
13	07.10	<u>ネギの定植</u> <u>ブドウの袋かけ</u>	黒田・山本 福田・近藤
14	07.24	農業用ロボットによる省力作業 モモの接ぎ木	門田 福田・近藤
15	07.31	雑草の管理 <u>スイカの収穫</u> アンケート・片づけ	齊藤・山本 吉田・山奥 齊藤

下線の実習は，1班と2班の合同実習である。

第2班

回	月日	実習内容	担当者
1	04.10	<u>オリエンテーション・グループ分け</u>	及川，齊藤，福田
2	04.17	<u>果菜類の定植（スイカ，ナス）</u>	吉田・山奥
3	04.24	キクの挿し芽と定植	後藤・山本
4	05.08	草地管理	岸田・野久保，稲井
5	05.15	モモの摘果 タマネギの収穫	久保田・近藤 村上・山奥
6	05.22	サツマイモの定植	黒田・山本
7	05.29	<u>バレイショの収穫／サツマイモの管理</u> <u>スイカの整枝</u>	齊藤・山本 吉田・山奥
8	06.05	<u>果実の植物ホルモン処理</u> <u>果菜類の管理</u>	久保田・近藤 吉田・山奥
9	06.12	和牛の管理	及川・野久保，稲井
10	06.19	農業用ロボットによる省力作業 ブドウの摘粒	門田 福田・近藤
11	06.26	雑草の管理	齊藤・山本

		スイカの管理	吉田・山奥
12	07.03	カキの摘果	福田・近藤
13	07.10	ネギの定植	黒田・山本
		ブドウの袋かけ	福田・近藤
14	07.24	水田管理（八浜農場）	齊藤・多田
15	07.31	モモの接ぎ木	福田・近藤
		スイカの収穫	吉田・山奥
		アンケート・片づけ	福田

下線の実習は，1班と2班の合同実習である。

平成18年度入学生より，カリキュラムが再編され，基礎農場実習（前期），（後期）が統合されて，フィールド基礎実習として2年次前期に

新規開講となった。履修者を第1班と第2班に二分して，以上の内容で実習を行った。

4．2年次フィールド実習 ・ 継続栽培（イチゴ・トマト）

2007年度後期（専門科目）・選択・2単位

履修者：21名

担当教員：吉田 他

技術職員：山奥 他

継続栽培担当教員：吉田

実施場所：岡山農場他

回	月日	実習内容	担当者
1	10.01	オリエンテーション・グループ分け	及川・吉田
2	10.09	果菜類の管理	吉田・山奥
3	10.15	水稻収穫	齊藤・多田
4	10.29	サトイモの収穫	黒田・山本
5	11.07	タマネギの定植	村上・山奥
		カキの収穫	福田・近藤
6	11.12	キクの芽かき	後藤・山奥
7	11.19	秋バレイショの収穫	齊藤・山本
8	11.27	畜産農家の見学	岸田
9	12.03	草地の管理	岸田・野久保・稲井
10	12.10	和牛の審査	及川・野久保・稲井
11	12.17	水稻収量調査	齊藤
		果菜類の管理	吉田・山奥
12	01.09	ブドウの剪定	久保田・近藤
13	01.21	カキ・モモの剪定	福田・近藤
14	01.28	農業用機械の構造と操作	難波
		果菜類の播種	後藤・山奥
15	02.04	レポート・アンケート・片付け	齊藤

19年度から、作物栽培や家畜飼養を通じて、総合科学としての農業を実践的に学習する専門科目として新たに開始することになった。各週の専門分野ご

との個別実習に加え、栽培実習としてイチゴとトマトを中心に施設野菜の栽培管理・観察を毎回1時間程度継続して実施した。

5．農家体験実習

2007年度前期集中（専門科目）・選択・2単位
履修者：7名
担当教員：岸田

2007年度は7名の学生が履修した。昨年同様、開講にあたっては学生と受入先農家の日程等に関する調整を行った。それにしただって、夏季休暇中の8月3日～7日、8月5日～9日、16日～20日、9月15日～19日の日程で5班に分かれた学生は受入先の農家で実習に励んだ。受講生は受入先農家で水稻と果樹の栽培管理だけでなく出荷先の「ふれあい市場」で果実の販売にかかわり、大学のカリキュラムにない貴重な経験を積むことが出来た。なお、学生には野帳を配布し、毎朝健康状態をチェック出来るように配慮し、実習中における作業内容や感想を記録するように指導した。また、担当教員と農家とが連絡を取り合いながら学生の状況を把握し、各班の巡回

指導も実施した。ある地域では農家が高齢のため、受入を断られる事態も発生した。今年度から、鳥取県で両親と一緒に農業を営む当学部の卒業生の農園も新たに受入先農家となり、1名が受講した。

野帳と授業アンケートから、受講学生は作業や受入先での暮らしを通じて、農家の経営に対する理念や生き様にも触れることができ、地域農業に対する見方も深まり、有意義な5日間を過ごしていることが伺えた。また、農家の学生に対する評価も高く、すべての農家が次年度も受入を希望した。今年度も昨年同様、受入農家の全面的な協力により事故もなく無事に実習を終了出来た。

6．3年次牧場実習

2007年度前期集中（専門科目）・選択・単位互換実習・2単位
履修者：40名（岡山大学15，島根大学5，鳥取大学5，その他15）
担当教員：及川 他
技術職員：野久保・稲井
実施場所：津高牧場

今年度の牧場実習は岡山大学、中四国の国公立7大学からの参加者を合わせて40名の人数で行った。実習終了後の実習に対する感想をみると、実習に対

する満足度が高かった。新鮮な気持ちで牧場実習に取り組んでいた様子がうかがえた。

回	月日	実習内容	担当者	
1	9.3	12:00-12:30	開講式	及川
		12:30-13:00	バス移動	
		13:00-14:00	オリエンテーション	及川
		14:00-17:00	畜舎実習の実施方法	岸田・野久保・稲井
		17:00-18:30	21世紀の畜産経営	横溝
2	9.4	08:30-11:30	直腸検査の基礎と応用・畜舎実習	奥田・アコタ・野久保・稲井
		12:30-17:00	飼料の貯蔵と利用・畜舎実習	西野・野久保・稲井
		17:00-18:30	食肉の格付けと品質	泉本
3	9.5	08:30-11:30	和牛の審査・畜舎実習	及川・野久保・稲井
		12:30-17:00	人工授精と受精卵移植の基礎・畜舎実習	舟橋・野久保・稲井
		17:00-18:30	世界の動物生産	藤原（島根大学）
4	9.6	08:30-11:30	草地の管理・畜舎実習	岸田・野久保・稲井
		12:30-17:00	和牛の衛生管理・畜舎実習	近藤・阿部・野久保・稲井
5	9.7	08:30-11:30	乳の加工検査法・畜舎実習	宮本・野久保・稲井
		13:00-14:30	レポート作成・アンケート	及川
		15:30	閉講式，バス移動	及川

7. 岡山大学教育学部附属特別支援学校「職場体験実習・学習」

「職場体験実習」

教育学部附属養護学校・高等部3年生

参加者：1名

実施場所：岡山農場

期間：前期：6月11日（月） - 6月29日（金），後期：10月23日（火） - 11月9日（金）

次年度の非常勤職員採用候補者を対象として、前期それぞれ3週間の職場体験実習を受け入れた。後期は、午後に早退することが1日みられた他は、技術職員の指導のもと、十分に職務を遂行できると判断された。

前期には、暑さや慣れない手仕事による疲労もみ

断された。

「職場体験学習」

教育学部附属養護学校・高等部2年生

参加者：12名

付き添い教員：3名

担当教員：齊藤・吉田

実施場所：岡山農場

期間：10月24日（水）10：00 - 12：00，13：00 - 14：30

本年度の生徒達の障害の程度は軽度から中度と聞いていたが、サトイモの収穫やソラマメの播種など問題なく実習を行うことができた。実習内容を理解

することは難しいが、指導に従って作業を行うことができ、野外作業の楽しさを感じてもらえたのではないだろうか。